

### (3) 教頭部会

会 長 栗本 健 (中村中学校)  
 副会長 奥谷 暁子 (具同小学校)  
 副会長 濱田 千穂 (竹島小学校)  
 事務局 乾 城次 (蕨岡小学校)

#### 1. 研究主題 「保幼小中連携をどう進めるか ～子どもたちの学びと育ちの保障をめざして～」

#### 2. 研究経過

月・日	研究のあらまし	会 場	備考
4/4 (金)	定期総会及び第1回中央区小・中学校教頭会研修会 ・役員選出・組織づくり ・今年度の研修計画	防災センター	全会員
5/13 (火)	令和7年度幡多地区小・中学校教頭会総会・研修会	四万十市立 武道館	全会員
5/22 (木)	第2回中央区小・中学校教頭会研修会 ・研究テーマについて ・研修内容について ・幡多地区小中学校教頭会研究大会に向けて ・高知県小中学校教頭会・全国公立学校教頭会 研究大会高知大会に向けて	しまんとぴあ	全会員
7/25 (金)	第3回中央区小・中学校教頭会研修会 ・幡多地区小・中学校教頭会研究大会について ・全国公立学校教頭会研究大会茨城大会に向けて	防災センター	全会員
7/31 (木) ～8/1 (金)	第66回全国公立学校教頭会研究大会 茨城大会	参集 リモート他	参加要請+ オンライン
8/19 (火)	第4回中央区小・中学校教頭会研修会 (学校事務職員部と合同開催) ・講話「不祥事防止と働き方改革」 講師：四万十市事務支援室 芝 恵 総括主任 ・グループ演習等	しまんとぴあ	全会員
9/30 (火)	幡多地区小中学校教頭会研究大会 (土佐清水大会)	土佐清水市 中央公民館	全会員
10/24 (金)	高知県小中学校教頭会研究大会	高知会館	動員11名 参加
11/21 (金)	四国教頭会研究大会 (愛媛大会)	松山市	動員6名 参加
12/12 (金)	第5回中央区小・中学校教頭会研修会 ・今年度の振り返り ・次年度の役割分担について	防災センター	全会員
2/6 (金)	第6回中央区小・中学校教頭会研修会 ・今年度の総括、来年度の方向性	防災センター	全会員

### 3. 研修活動

#### (1) 研究テーマに係る研修

- ・今年度から「保幼小中連携をどう進めるか～子どもたちの学びと育ちの保障をめざして～」をテーマとし、研究を進めてきた。

#### (2) 研修内容

##### ①幡多地区小・中学校教頭会研究大会に向けて

- ・中央区教頭会からのレポート報告はなかったが、他市町村から、参考となる発表を聞くことができた。
- ・参加者のうち2名は役員（司会、記録）として参加してくれた。

##### ②全国公立学校教頭会研究大会（茨城大会）への参加

- ・代表の方がリモート等で参加した。他県の教頭先生方の取り組みをもとに、協議や情報交換を行うことができた。（R8年度は、札幌大会）

##### ③研修会

- ・非認知能力育成をめざした四万十市全体の取り組みを踏まえ、各校の保幼小中の取り組みを共有し合った。保育所休所や統合が進む中、学校により実情は様々であるが、15年間の育ちの中で保幼小中連携カリキュラムがめざす子ども像・目指す姿をもとに協議を深める時間を設定できた。また、高知県、四国地区の教頭会研究大会に出席し、そこで得た情報や実践（学校経営、働き方改革、業務改善、不祥事防止研修等）を中央区教頭会にて共有し合うことができた。

##### ④四万十市学校事務職員部との合同研修

講話「不祥事防止と働き方改革」

講師：四万十市事務支援室 芝 恵 総括主任 事務職部会

芝総括主任を中心に事務職部会から、校務DXについて情報共有していただき、学校事務職員と教頭がいくつかのグループにわかれて協議を行った。Web職員室の活用・運営など、各校からの取組も聞くことができた。不祥事防止研修についての情報共有やGoogleカレンダーを利用したスケジュール管理等、大変参考になった。さらなる業務改善に向けて、それぞれの職場における実践の共有を継続し、効果的な業務改善、組織づくりにつなげていきたい。

### 4. 今年度の成果（○）と課題（●）

○それぞれの学校における取組を情報共有することで、自校の実践をふり返し、見直すことができた。特に、効果的なICT活用や教育DXについての認識やスキルアップにつなげることができた。

●学級担任や授業を受け持つ教頭も多く、また時間的制約等のため、研修会への参加が難しい現状がある。より参加を可能とするため、リモート開催も視野に入れて会を設定していく。

### 5. 来年度に向けて

- ・旅費の削減、移動時間の削減等を進めるため、集合研修からリモートによる研修を推進していく。
- ・全国の先進的な取組やこれからの教育の方向性などを学ぶため、県外の講師を招聘する、またはリモートでつながる研修を入れる。
- ・来年度も中央区の教頭がチームとなり、連携しながら本会を進めていく必要がある。